

平成29年7月14日

各位

上場会社名 株式会社ダイヤモンドダイニング
 代表者 代表取締役社長 松村 厚久
 (コード番号: 3073 東証第一部)
 問合せ先 取締役 管理統括 樋口 康弘
 電話番号 03-6858-6080 (代表)

平成30年2月期第2四半期連結累計期間連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成29年6月1日に公表いたしました平成30年2月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成29年3月1日～平成29年8月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|--|--------|-------|-------|--------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 20,000 | 750 | 700 | 300 | 39.42 |
| 今回修正予想 (B) | 20,000 | 1,000 | 950 | 450 | 59.07 |
| 増減額 (B-A) | — | 250 | 250 | 150 | |
| 増減率 (%) | — | 33.3% | 35.7% | 50.0% | |
| (ご参考) 前期第2四半期累計実績 (平成29年2月期第2四半期累計) | 14,972 | 565 | 534 | 284 | 38.54 |

2. 修正の理由

本日公表の「平成30年2月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)」のとおり、平成30年2月期第1四半期連結業績における経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が、平成29年6月1日公表の平成30年2月期第2四半期累計連結業績予想を上回る結果となりました。

平成30年2月期第2四半期は、平成29年9月1日付で予定しております当社の持株会社化にかかる一部費用等が第2四半期期初計画から嵩む見込ではありますが、一方、売上高が同第1四半期同様堅調に推移する見通しであること、売上原価率の改善及び販売費及び一般管理費の抑制にも引き続き取り組んでいくことから、平成30年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想値を上方修正いたします。

平成30年2月期第2四半期以降も引き続き、「QSC」(Quality:品質、Service:サービス、Cleanliness:清潔さ)の強化・徹底を図り、お客様に安心かつ『熱狂』的に喜んでいただくお店作りに注力するとともに、当社グループ独自のポイント制度『DDマイル』等を活用したマーケティング強化による一層の集客力向上にも積極的に取り組み、更なる連結業績の向上に努めてまいります。

なお、平成30年2月期通期の連結業績予想につきましては、同第3四半期以降の個人消費及び最大繁忙期である12月の年末商戦の動向、並びに、今秋開業予定の京都ウェディング事業の推移等が現時点では流動的であることから、平成29年6月1日に公表しました通期業績予想数値をいったん据え置くことといたしますが、今後の業績動向の状況等踏まえ、通期連結業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因により本資料記載の予想数値と異なる可能性があります。